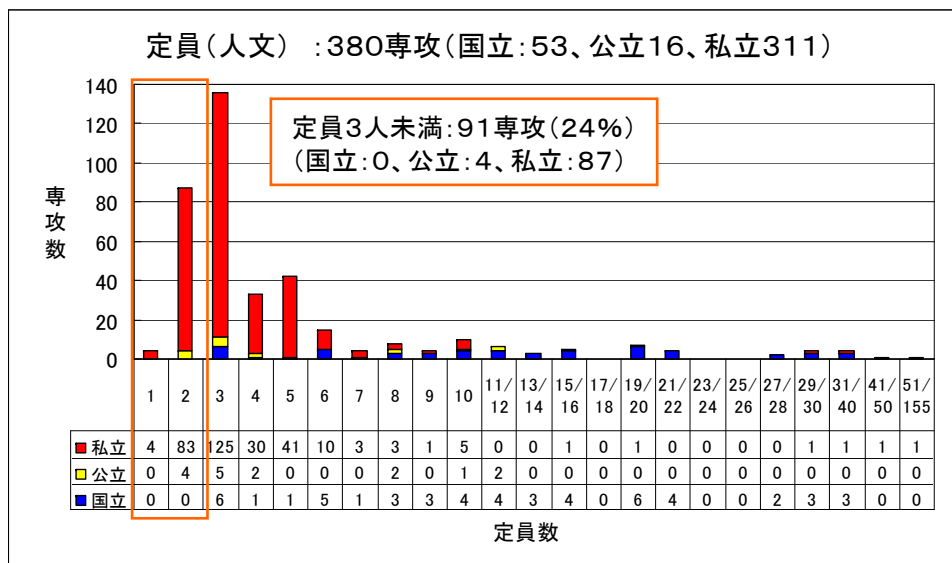


平成20年度大学院活動状況調査の集計結果(速報値)から見た

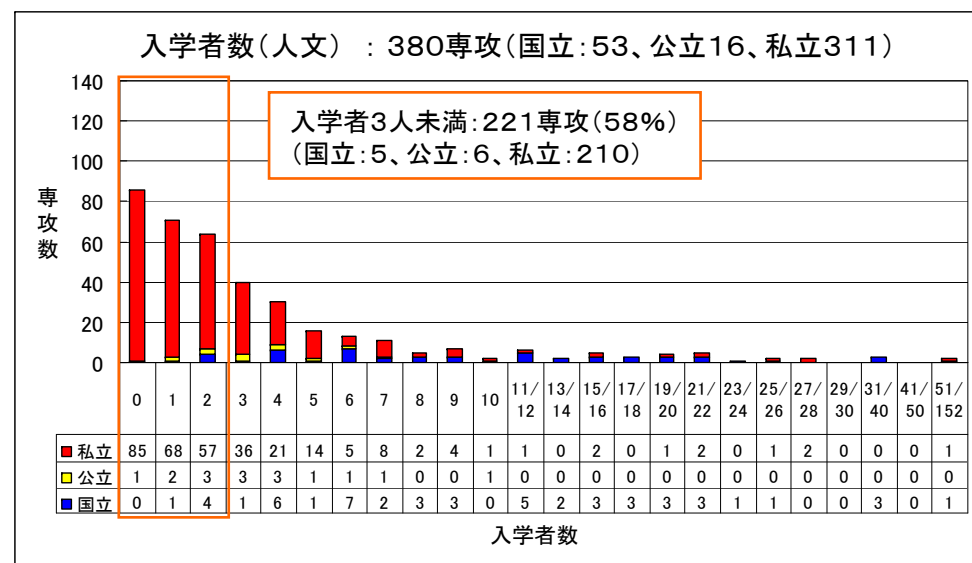
人社系大学院の現状について

調査結果 1 博士課程における専攻の定員および入学者数の分布について

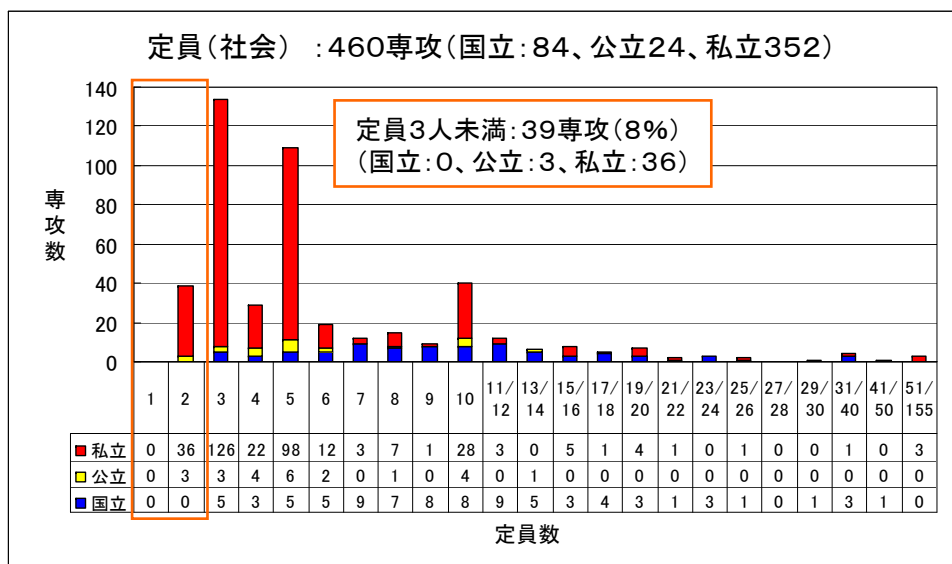
○定員分布(人文)



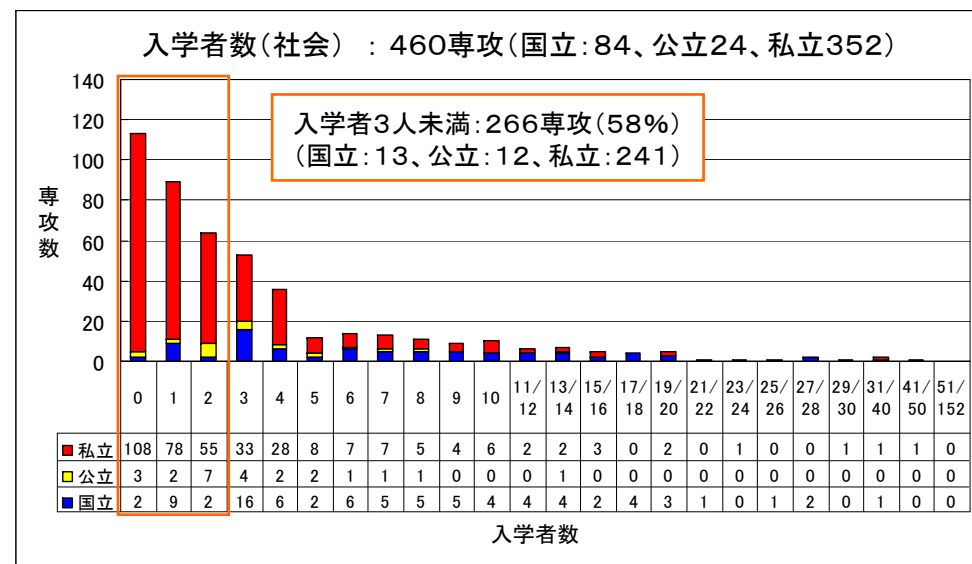
○入学者数分布(人文)



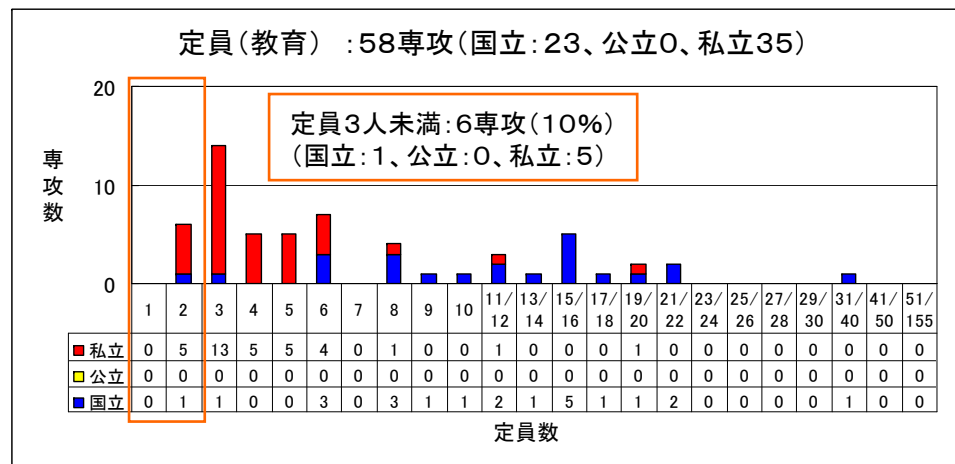
○定員分布(社会)



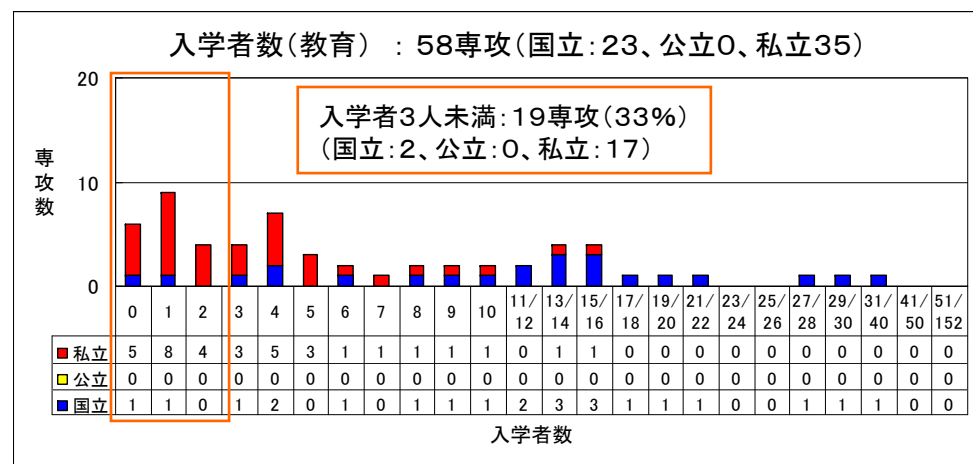
○入学者数分布(社会)



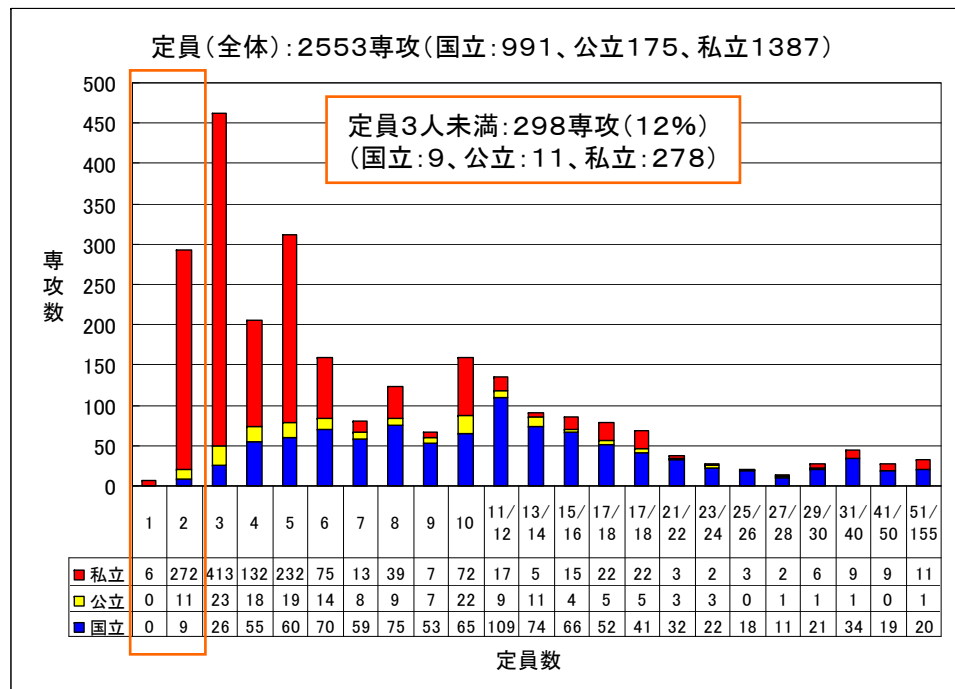
○定員分布(教育)



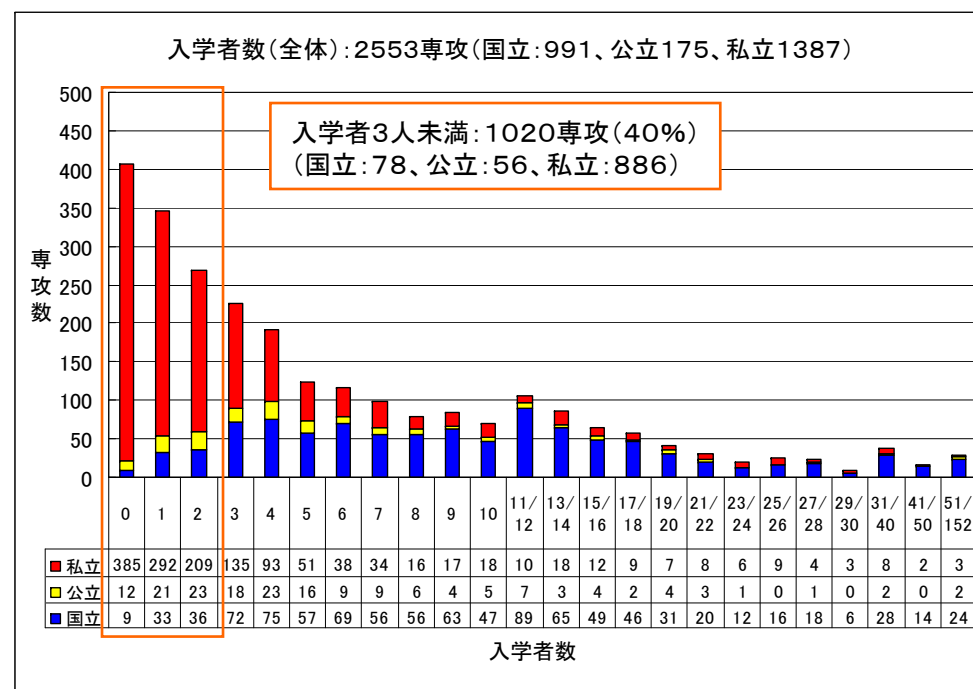
○入学者数分布(教育)



○定員分布(全学問分野)

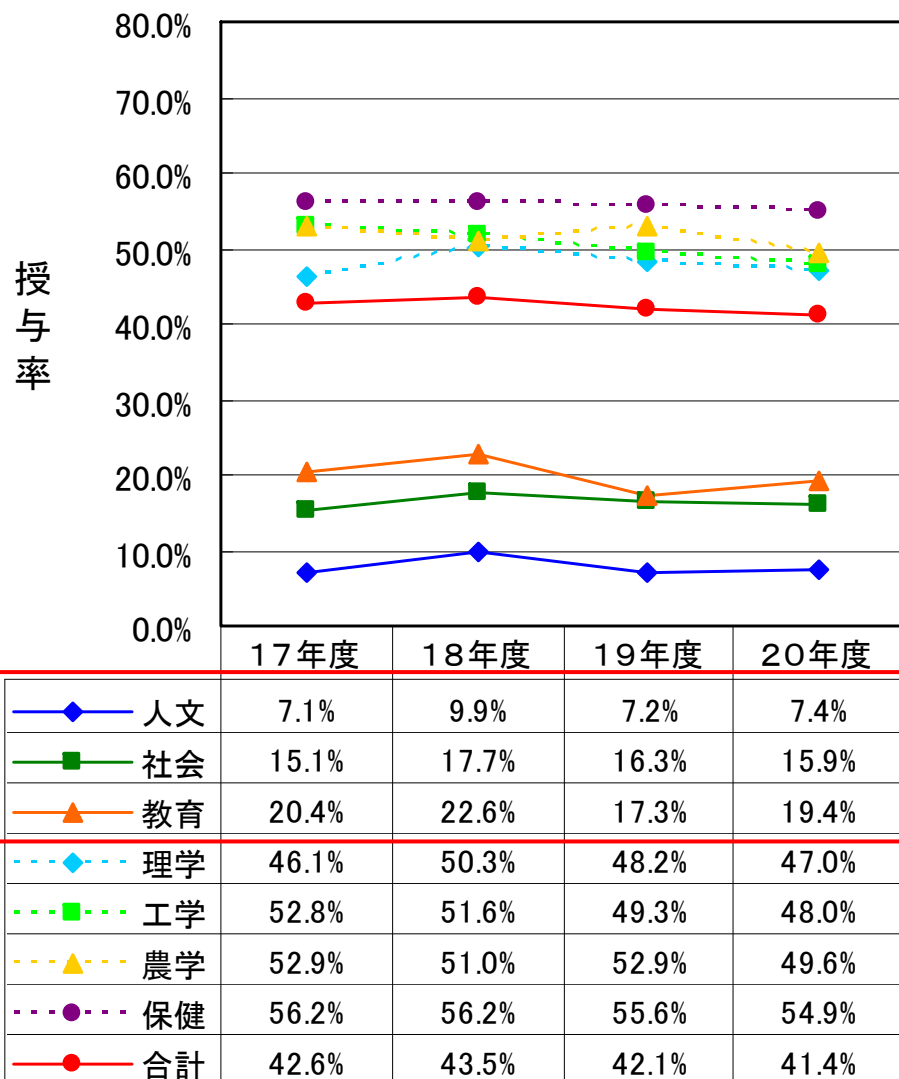


○入学者数分布(全学問分野)



調査結果2 学位（課程博士）授与率について

標準修業年限内の学位授与率の推移



○ 国公私別 標準修業年限内の学位授与率(20年度)

20年度	国立	公立	私立
人文	5.5%	14.5%	8.7%
社会	21.1%	26.9%	10.8%
教育	19.3%	—	19.5%
理学	46.8%	38.9%	56.3%
工学	47.8%	48.9%	48.7%
農学	48.3%	35.9%	67.6%
保健	53.1%	48.8%	62.0%
合計	43.5%	39.1%	35.9%

○ 学位授与者(課程博士)のうち標準修業年限からの超過年別割合(20年度)

20年度	修業年限以内	1年超過	2年超過	3年超過	4年以上超過	その他(早期等)
人文	15.1%	13.0%	14.0%	14.6%	36.5%	6.8%
社会	31.2%	20.3%	14.7%	11.6%	15.9%	6.4%
教育	40.3%	24.2%	8.1%	10.2%	12.9%	4.3%
理学	58.8%	22.3%	7.5%	4.5%	1.7%	5.2%
工学	50.1%	24.8%	6.9%	3.5%	2.3%	12.4%
農学	61.8%	21.7%	6.3%	2.6%	2.3%	5.3%
保健	64.0%	16.2%	8.7%	4.3%	3.4%	3.4%
合計	53.3%	20.3%	8.5%	5.2%	5.8%	7.0%

○ 学位授与率(※)の推移

※当該年度の課程博士授与数／当該年度から標準修業年限前の博士課程入学者数（入学者のうち最終的に課程博士を授与される割合の推計値）

授与率	3年度	14年度	18年度	19年度	20年度
人文	4.7%	27.0%	38.8%	39.9%	42.4%
社会	11.0%	33.2%	44.4%	46.2%	46.4%
教育	16.3%	34.6%	40.4%	43.1%	44.5%
理学	63.1%	80.2%	77.5%	74.6%	75.7%
工学	78.1%	87.7%	79.9%	78.4%	78.5%
農学	76.7%	75.5%	78.8%	74.9%	73.8%
保健	86.1%	79.7%	76.0%	82.5%	81.2%
合計	64.5%	67.3%	68.6%	70.1%	69.8%

調査結果3 博士課程におけるインターンシップの実施状況について

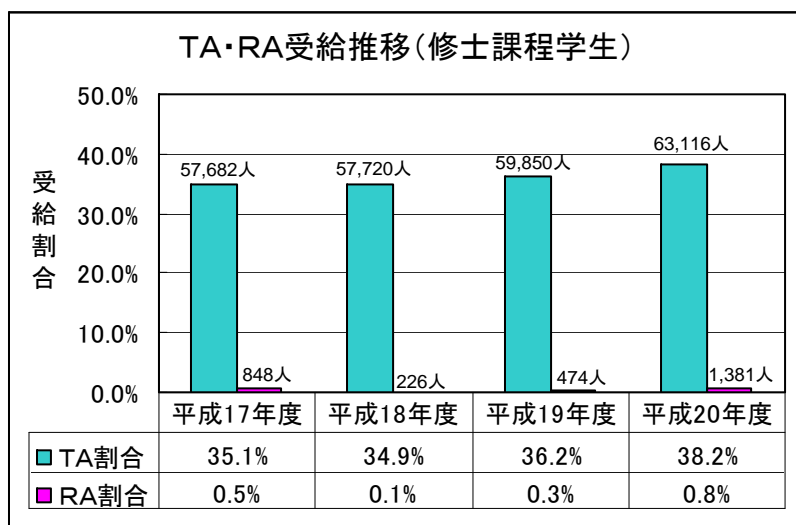
○ 平成20年度の実施状況

平成20年度	実施大学数	実施研究科数	派遣人数(人)	うち3ヶ月以上の 長期研修(人)	主な研修先
人文	3	4	18	2	政府系公的機関など
社会	18	20	154	8	民間企業、国家公務員など
教育	1	1	11	0	民間企業、NPO法人など
理学	11	13	32	3	民間企業、政府系研究機関など
工学	39	45	575	91	民間企業、大学など
農学	9	9	22	2	政府系研究機関、大学など
保健	7	7	20	2	民間企業、政府系研究機関など
全体	65	102	963	114	

※ 平成19年度は52大学75研究科で実施(13大学増、27研究科増)

調査結果4 経済的支援（TA・RA等）の受給状況について

○ 修士課程学生の状況



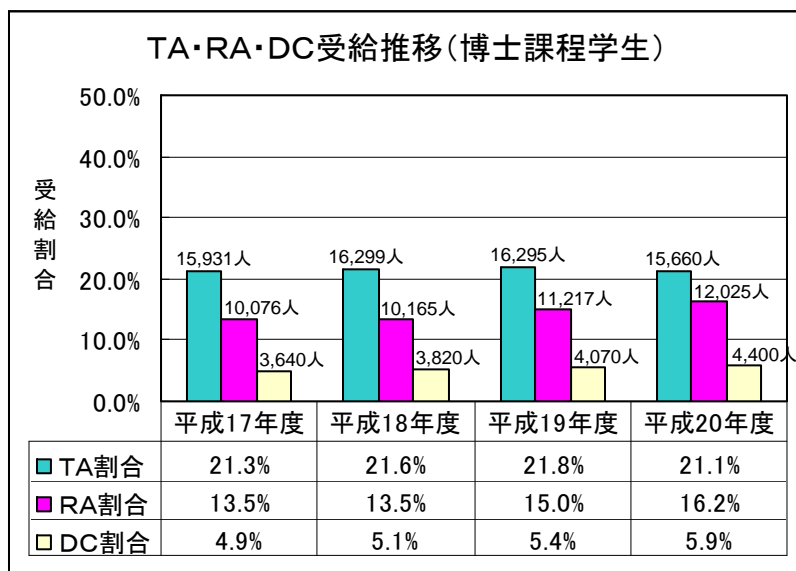
【20年度分野別状況】

	TA人数	受給割合
人文	2,356	19.2%
社会	3,168	14.3%
教育	2,801	24.9%
理学	7,431	51.1%
工学	31,709	48.1%
農学	5,473	59.6%
保健	4,840	36.3%

【20年度国公私別状況】

	TA人数	受給割合
国立	38,870	41.0%
公立	2,362	24.5%
私立	21,884	35.9%

○ 博士課程学生の状況



【20年度分野別状況】

	TA人数	受給割合	RA人数	受給割合	DC人数	受給割合
人文	1,616	21.6%	478	6.4%	387	6.4%
社会	1,746	20.7%	772	9.2%	482	4.7%
教育	560	28.8%	118	6.1%		
理学	1,639	28.5%	2,545	44.3%	2,751	11.5%
工学	2,614	18.5%	3,894	27.5%		
農学	1,436	35.3%	547	13.5%		
保健	3,972	16.4%	2,421	10.0%	431	1.8%

※DCは、平成18～20年度のDC1採用者と平成19,20年度のDC2採用者の合計から推計

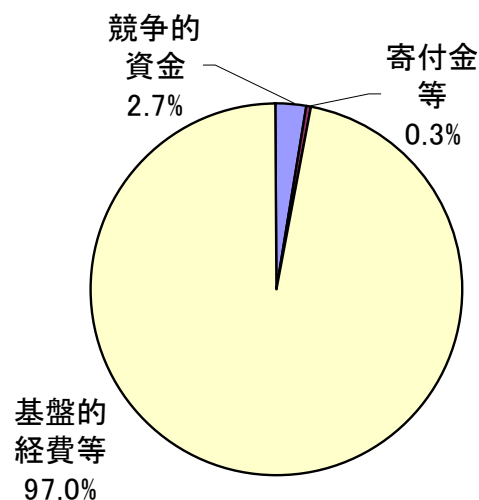
【20年度国公私別状況】

	TA人数	受給割合	RA人数	受給割合
国立	11,306	21.9%	10,097	19.6%
公立	917	20.6%	234	5.3%
私立	3,437	18.9%	1,694	9.3%

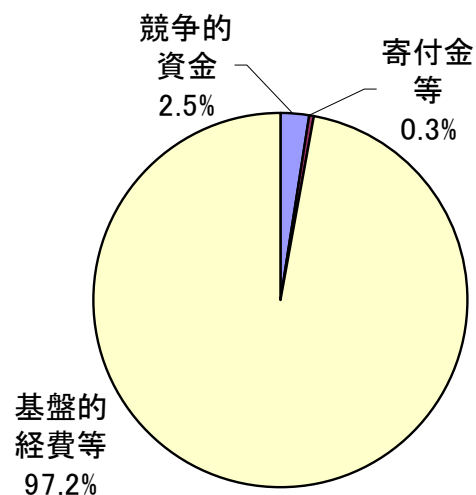
※ 特別研究員(DC)は予算上の積算に基づく

○ 雇用財源から見たTAの状況(平成20年度実績)

【人数ベース】



【金額ベース】



○ TA1人あたり年間支給金額(平均値)

(単位:千円)

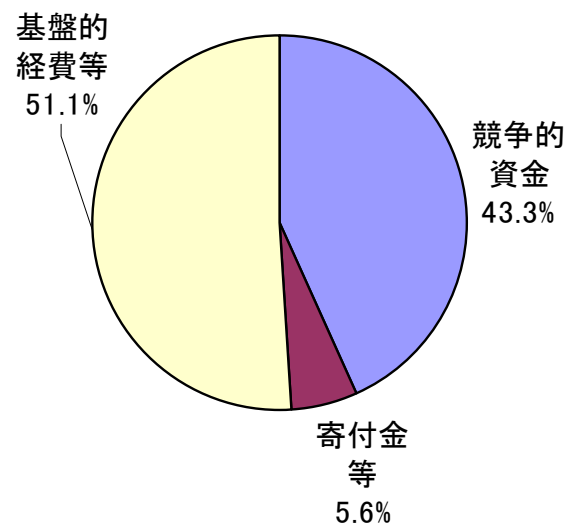
人文	98
社会	126
教育	56
理学	127
工学	105
農学	86
保健	118
平均	103

(単位:千円)

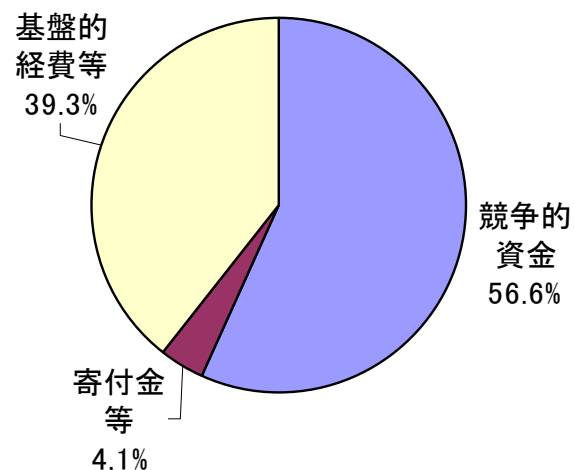
国立	70
公立	54
私立	173

○ 雇用財源から見たRAの状況(平成20年度実績)

【人数ベース】



【金額ベース】



○ RA1人あたり年間支給金額(平均値)

(単位:千円)

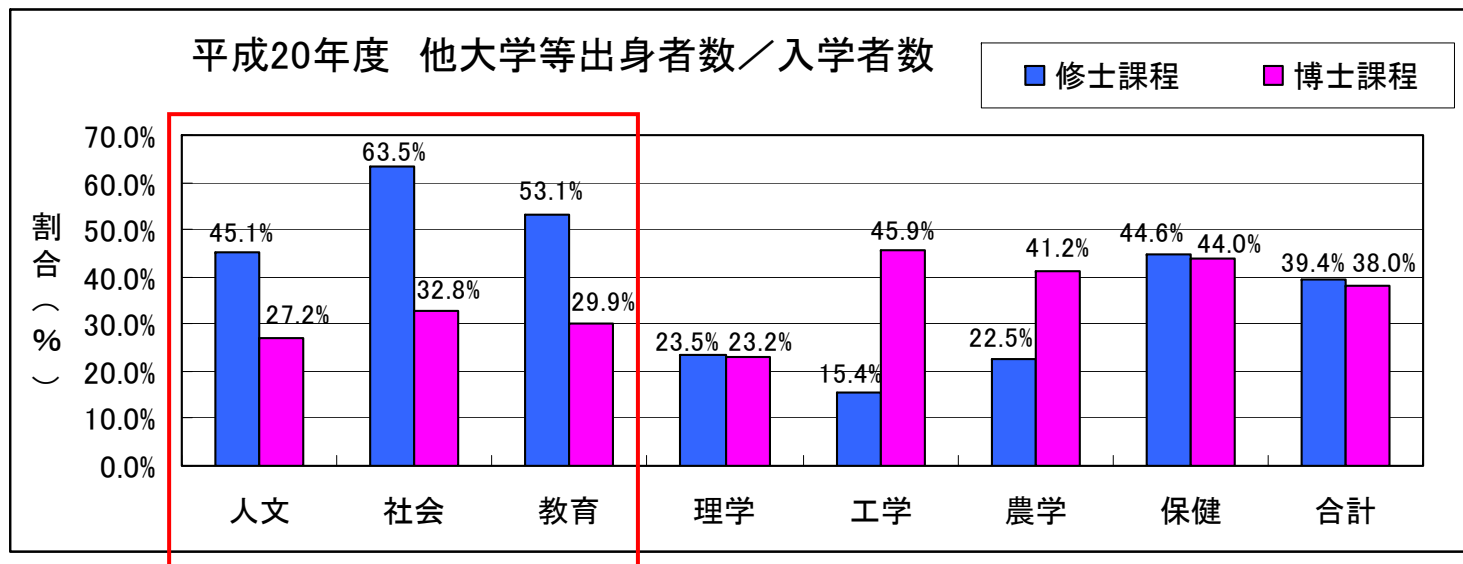
人文	474
社会	444
教育	283
理学	491
工学	524
農学	387
保健	404
平均	472

(単位:千円)

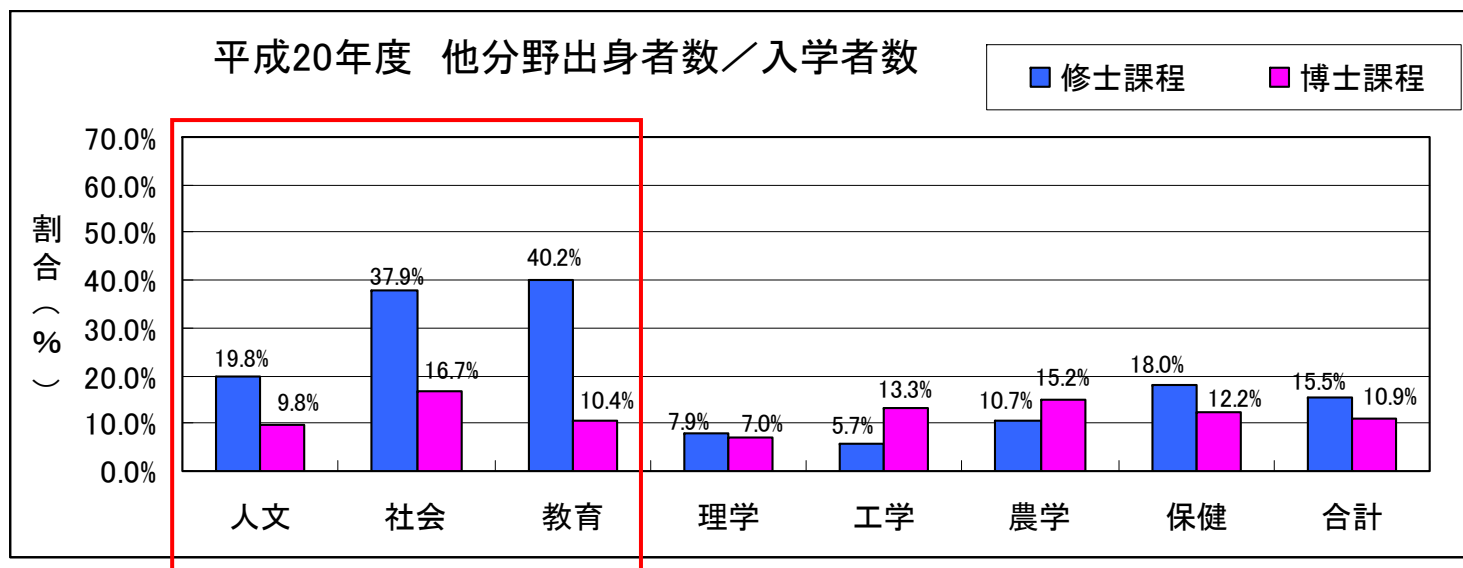
国立	442
公立	300
私立	662

調査結果5 大学院生の流動化の状況について

○ 入学者数に占める他大学等出身者数(※)の割合(平成20年度) ※入学者から自大学出身者を除いた数

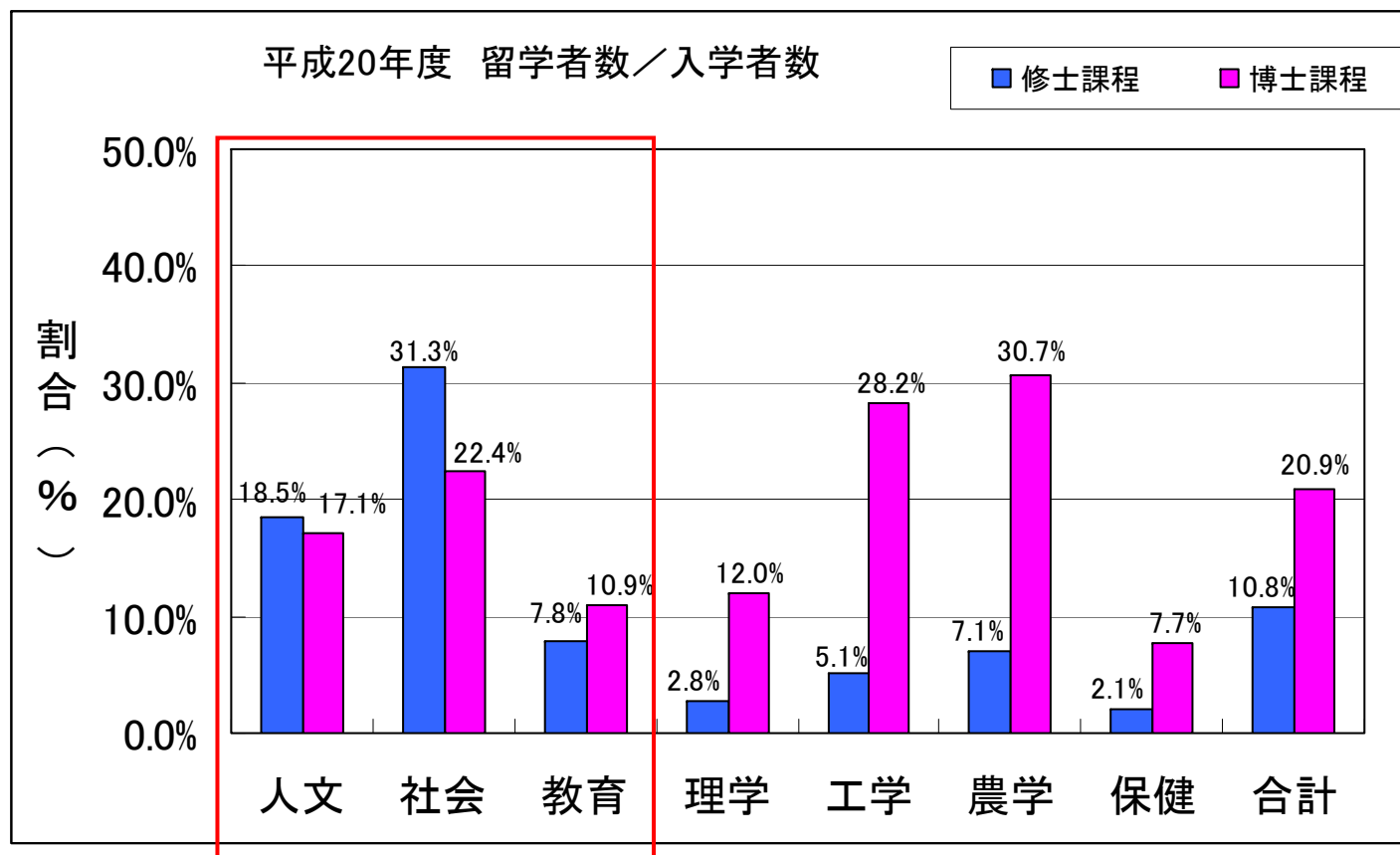


○ 入学数者に占める他分野出身者数の割合(平成20年度)



調査結果6 大学院生の国際化の状況について

○ 入学者数に占める留学者数の割合(平成20年度)

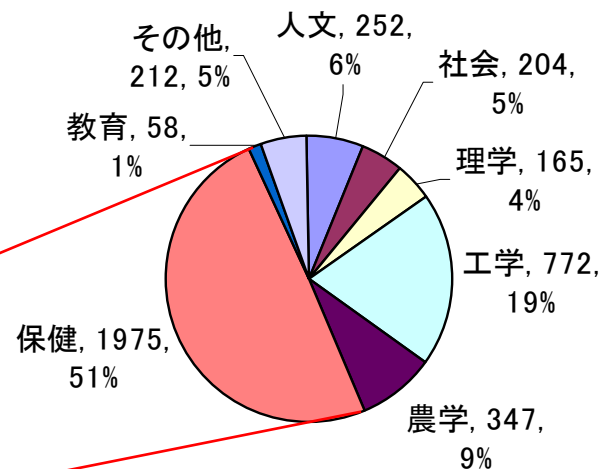
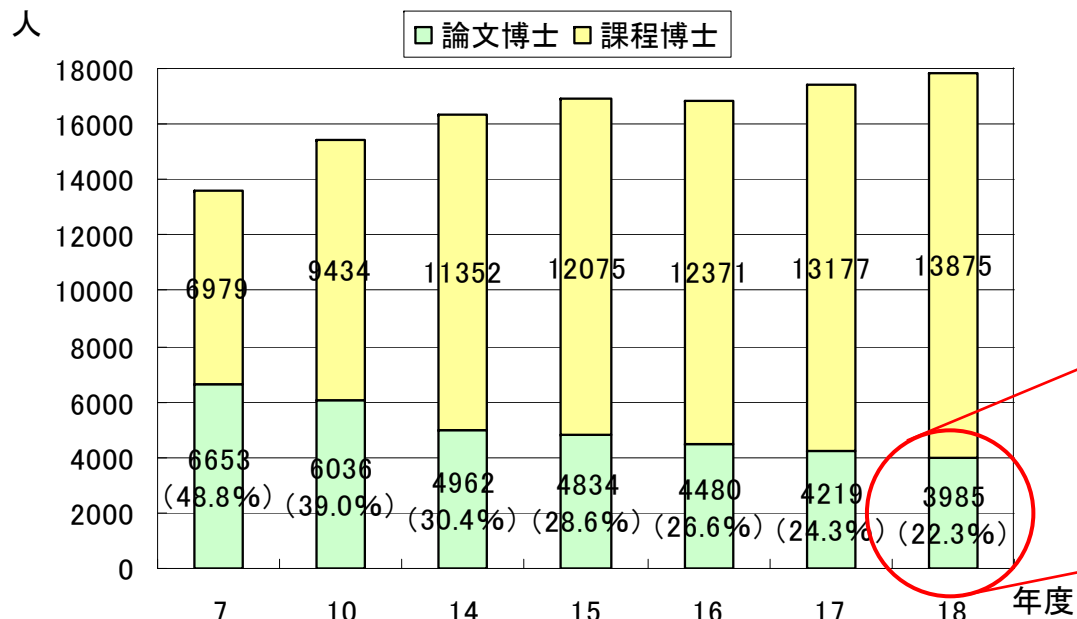


○ 国公私別の留学者数割合(平成20年度)

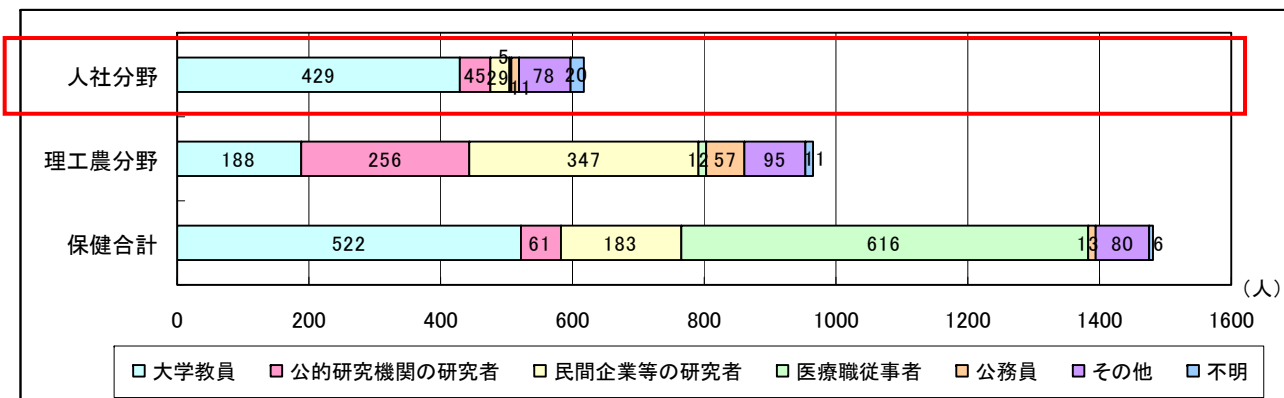
	修士課程	博士課程
国立大学	8.9%	20.1%
公立大学	6.9%	8.2%
私立大学	12.0%	13.1%

調査結果7 論文博士の授与状況について

○博士号授与数の推移



○論文博士を取得した者の職種 (平成20年度)



人社	国立 332	公立 35	私立 250
理工農	国立 693	公立 53	私立 220
保健	国立 612	公立 125	私立 744

○論文博士を取得した者の課程の修了状況 (平成20年度)

	①	②	その他
人社分野	411	190	16
理工農分野	253	694	19
保健分野	134	1,267	80
合計	798	2,151	115

- ① 博士課程に在学していたものの、教育研究上の理由により標準修業年限内に学位取得に至らなかった者が、その後当該分野において論文審査に合格し学位を取得した者
- ② 当該分野の博士課程に在学したことがなく、その研究経験と成果を基に学位を取得した者